

乳腺超音波診断基準の有用性に関する 研究における品質管理手法

東北大学 大学院医学系研究科 医学統計学分野

八重樫 寛子

概要

- ・ 診断検査の研究と有用性指標及び研究実施時の留意事項についてのまとめ
- ・ データセンターで支援した研究
 - 研究概要の説明
 - 読影システムを使用することの意義
 - 評価者間の一致率と κ 係数を算出しその結果考察
- ・ 今後の研究について作業状況と今後の進め方について

参考文献

- ・ US Food and Drug Administration. Guidance for Industry: Clinical Trial Imaging Endpoint Process Standards ,March 2015
- ・ 木原雅子/木原正博 訳、医学的研究のデザイン 研究の質を高める疫学的アプローチ 第4版
- ・ Mary L. McHugh, Interrater reliability: the kappa statistic, *Biochem Med.* 22(3): 276-282, 2012
- ・ Elverici, Eda et al. "Interobserver and Intraobserver Agreement of Sonographic BIRADS Lexicon in the Assessment of Breast Masses." *Iranian Journal of Radiology* 10.3 (2013): 122-127.